

CPD オンライン併催講演会（2025年度 12 月度：林産）

ー木材製品製造までの環境負荷評価の整備状況と建築物の GHG 評価についてー

（講演要旨）

菅元総理の国会での 2050 カーボンニュートラル宣言を受けて、温室効果ガス（GHG）削減の動きが加速している。我が国の GHG 排出量の約 4 割を占めるとされる分野が建設であることから、国土交通省が主導し、建築物のライフサイクルに渡る GHG 排出量算定と削減に関する制度（建築物 LCCO2 評価制度）の検討が急に進み始めた。主要建材の一つである木材製品についても、製造までの GHG 排出量の代表性のある平均値や個別値の整備が求められることとなった。幸いなことに木材製品の平均値の整備はほぼ完了したので、それらを概説する。本制度は、関連法の整備により、2028 年度からは大型建築物に、2030 年からは全ての建築物に適用される見込みなので、それについても触れる。

記

1. 開催日時：令和 7 年 12 月 11 日(木) 14:45～16:45（質疑応答を含む）
2. 場所：機械振興会館 6 階 6D-4 会議室及び ZOOM による配信
3. 主催：森林部門技術士会（担当：林産 部会）
共催：公益社団法人日本技術士会森林部会
4. 演題：「木材製品製造までの環境負荷評価の整備状況と建築物の GHG 評価について」
5. 講師：服部 順昭氏（東京農工大学 名誉教授）
6. 参加定員 オンライン定員 100 名（先着順、定員になり次第締め切ります。）
会場参加 定員 20 名（先着順、定員になり次第締め切ります。）
7. 申込み 先着順 11 月 26 日（水）〆切
 - ・（公社）日本技術士会 の会員
（公社）日本技術士会 Web ページ（技術士 CPD 行事申込一覧（会員））
<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>
から申し込みを行ってください。
 - ・森林部門技術士会会員及び非会員
森林部門技術士会 Web ページ <http://forest-pro.jp/> から申し込みを行ってください。
- ※参加に必要な ID、パスワード及び参加票は 12 月 4 日（木）頃までに送信します。
なお、非会員の方は銀行への振込確認後に ID 等を送信します。
8. CPD：日本技術士会 CPD2.0
森林分野 JAFEE CPD2.0
9. 参加費
 - （公社）日本技術士会会員 500 円
 - 森林部門技術士会 500 円（徴集済み）
 - 非会員（上記以外） 2,000 円
 - ※非会員の参加費振込先：みずほ銀行 虎ノ門支店 普通貯金
口座番号 2547633（名義人 森林部門技術士会）
 - ※講演会終了後懇親会を開催予定（会場参加者のみ、会費 4 千円程度会場支払い）
日本技術士会会員で懇親会参加希望者は、事務局までメールで申してください。
10. 問合せ先：森林部会事務局/森林部門技術士会事務局
竹中（shin-gi@forest-pro.jp）まで。

あい以上